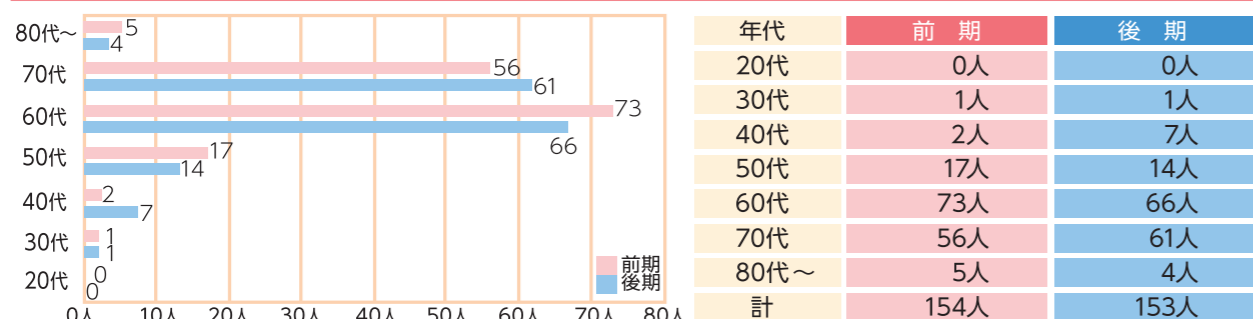


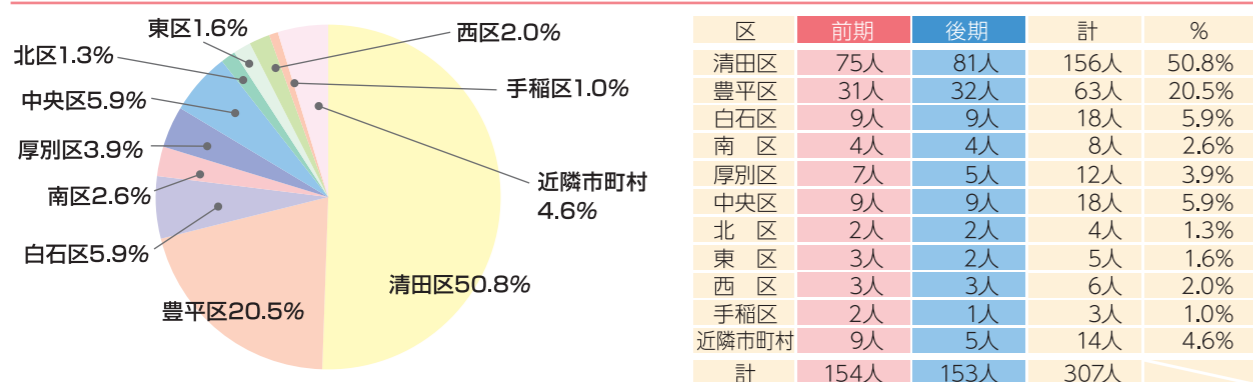
## 社会人教養楽部 受講者概況

	開放科目数	受講科目数	実受講者数	延受講者数	平均年齢
前期	36科目	35科目	154人	201人	67.5歳
後期	32科目	28科目	153人	198人	67.1歳

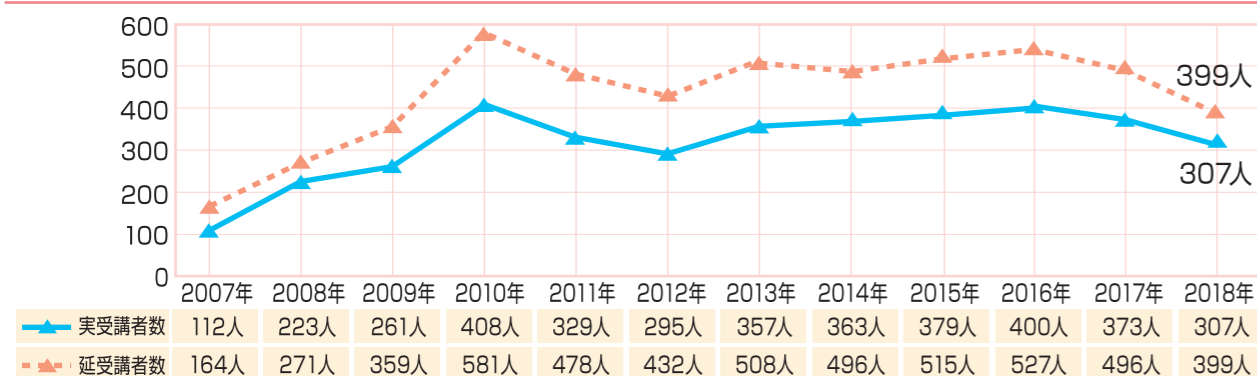
## 年代別受講者数



## 地域別受講者数



## 社会人受講者数の推移



## 受講者の声

学生と一緒に学ぶことができ、  
向学の刺激を受けました。

●70代男性

授業が面白い。脳活になっています。  
図書館など、大学の施設利用が  
でき、嬉しいです。

●60代女性

新しい知識を得る  
ことができました。

●70代男性

## お問合せ先

# 社会人教養楽部

札幌国際大学 生涯学習センター

〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4-1  
TEL011-881-2410(直) TEL011-881-8844(代)  
FAX011-881-6609(直) mail:t-center@ad.siu.ac.jp

# SYAKAIJIN KYOUYOU GAKUBU

札幌国際大学 生涯学習センター

# 社会人教養楽部 2019

「つながる」と、学びはもっと「ひろがり」  
人生がもっと「たのしく」なる!

札幌国際大学

# 社会人教養楽部(がくぶ)は、札幌国際大学が地域貢献として、 正規の大学・短期大学部の授業を市民に提供する大学開放講座です。

札幌国際大学では、市民の生涯学習活動を支援する地域貢献の一環として正規学生との共学による公開授業「社会人教養講座」を2006年から実施しています。

初年度(2006年)は、年間21科目、延べ37名の社会人受講者でスタートした本講座は、これまでに3,000名以上の社会人の方々が学生と一緒に受講し学びの和が大きく広がりました。

少子高齢化が急速に進展する今日、これからの生涯学習支援は、学習機会の提供に終始することなく、学習縁による学習集団の組織化と学習成果の活用を支援し、地域課題の解決に向けて取り組んでいく人材の育成が求められています。

札幌国際大学は、「学び」を通じた「つながり」や、学習成果を活用した「行動」を積極的にサポートするため、これまでの社会人教養講座を発展的に改称し、「社会人教養[楽]部(がくぶ)」として2008年新たにスタートいたしました。また、2012年度からは受講生による自主運営組織「楽友会(がくゆうかい)」が発足し、授業外でも多彩な活動を展開しています。

※名称の由来:社会人の方々が、学びはもちろん学びを通じた学習縁による多様な活動も楽しむという意を含め、「社会人教養楽部」としました。

## 前期 受講相談会・説明会

3月22日(木)・8月23日(木)



授業が開始される受講生募集時期に開催する受講相談会・説明会では、初めての受講への不安も経験豊富な運営委員の方々がご相談にのってくださいます。

## 学生との共学の授業

前期授業 学生とともにある授業風景

品田先生 科目名「非行と犯罪の心理」  
ゲスト講師を招いた授業も行われます。講師のお話を興味深く聞く学生と、社会人受講生の姿が見られました。



## 社会人の為の授業 語学特別クラス

前期授業

社会人限定! 語学授業風景

藤垣先生 科目名「実用英会話(初級)」  
敬愛する藤垣先生を囲んで…笑顔の皆さん



## 社会人教養楽部の主な活動 ～授業外の活動も魅力です!～

### 講演会①

7月10日(火)

講演会「介護予防について」  
介護福祉士 山本様

(札幌市豊平区介護予防センター東月寒・福住)



介護福祉士:山本様より介護予防についての講演を聞き、講演会終了後に意見交換の場が設けられました。

### 講演会②

10月25日(木)

講演会「サイバー空間に潜む危険と被害の防止」  
吉川様

(北海道警察 サイバーセキュリティ対策本部)



近年巧妙な手口で被害に合いやすい事例を紹介しながら、注意喚起の講演を受けました。講演会後の参加者同士でも、体験や情報交換がされました。

### 留学生との交流

10月23日(火)

「心の里親」と留学生との対面式



留学生のサポーター「心の里親」へ登録された皆さんと、留学生との対面式が開かれました。日本での日常会話を学びつつ暮らす留学生へ筆談を交えながらの会話に、交流は盛り上がりました。

## 生涯学習センター公開講座

6月16日(土)

「観光まちづくり論」フィールドワーク

吉岡宏高先生の授業「観光まちづくり論」のフィールドワークで、受講する学生と共に夕張・若見沢市の炭鉱遺産に関連する地域や施設を訪ねました。ほとぼしするような様々な知識を得ながら、訪れる地の今と昔にイメージを沸かせながらの見学に、「奥の深い、個人的見学ではとても味わうことのできない素晴らしい経験」との感想が寄せられました。観光やまちづくりには「鳥になり蟻になって自分の目で見る」フィールドワークの大切さと温故知新の精神を伝えられた旅でした。



夕張市 石炭博物館へ



かつての遊園地「旧石炭の歴史村」周辺を見学。時の流れを感じます。

## 大学祭(第49回清麗祭)への参加

6月23日(土)、24日(日)



大学祭(清麗祭)において、本学学生との共同開催で同好会が展示を行いました。「写真倶楽部」「紙工作愛好会」による作品の展示に加え、観覧者が参加できるよう折り紙教室も開かれました。

## 秋の茶話会

11月29日(木)

「学生によるフィットネス」が茶話会の前に開催されました。今回のテーマは「冬道対策」。自宅でも簡単にできる運動を教わり、心地よく身体をほぐすことができました。



# 社会人教養楽部

## 授業は正規の学生と共学!

- 年間約60科目の開放科目(学生の正規授業)の中から、受講科目を選択することが出来ます。
- 受講する科目数に制限はありません。授業は、原則学生との共学です。

## 学内施設の利用!

- 本学の図書館・レストラン等の施設を自由に利用できます。
- 生涯学習センターは5号館10Fにあります。



地域・産学連携センター/生涯学習センター

## 多彩な授業外活動が魅力!

- 運営委員会が中心となり、受講者を対象とした正規授業外の交流事業を企画し実施しています。(社会人教養楽部の主な活動参照)

## 楽友会運営委員

会長	松田 實	委員	森 常信	委員	厚見 健志
委員	内田 秀樹	委員	青木 吉文	委員	五十嵐美智子
委員	西村 光雄	委員	森谷 努	委員	伊藤 安紀子

## 2018年度 年間活動状況

日付	活動内容
3月22日(木)	第1回 運営委員会 平成30年度前期 受講相談会
4月26日(木)	第2回 運営委員会
5月17日(木)	第3回 運営委員会
6月21日(木)	第4回 運営委員会
7月10日(火)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 講演会「介護予防について」 茶話会
7月19日(木)	第5回 運営委員会
8月23日(木)	第6回 運営委員会 平成30年度後期 受講相談会
10月12日(金)	第7回 運営委員会
10月25日(木)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 講演会「サイバー空間に潜む危険と被害の防止」 茶話会
11月29日(木)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 「秋の茶話会」「学生によるフィットネス」
12月 7日(金)	第8回 運営委員会
1月25日(金)	第9回 運営委員会
2月	楽友会会報「がくゆう」第11号発行
2月22日(金)	「楽友会」懇親会